

第76期 中間事業報告書

平成17年2月1日～平成17年7月31日



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社は、お菓子を通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢とし、社会に貢献する企業として努力を重ね、成長してまいりました。

これからも、常にお客様に笑顔をお届けできるようイベント商品（バレンタインデー・ハロウィン・クリスマス等）の強化、高い付加価値をもつギフト商品の開発、またお客様ニーズに対応した新業態の積極的な展開等によって、着実な売上獲得に努めるとともに、さらなる販売拠点の拡充と新ブランドの育成を図ることで持続的な成長を目指してまいります。

また、引き続き生産体制の見直しや来るべき減損会計に対応するための遊休資産・不動産の整理統合、徹底した業務効率化と生産性の向上など、企業の構造改革を断行し、持続的な成長と高効率経営の達成に向けて邁進する所存であります。

おかげさまで、第76期上半期は増収黒字転換を果たしました。下半期も依然厳しい市況が懸念されますが、通期でも堅調な推移を見込んでおります（本紙3・4頁/営業概況）。なお、配当につきましては、年間の業績を見極めたうえで期末に決定することとし、当中間配当は当初の予定どおり、これを見送ることとさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年10月



取締役会長

石 草 建 男



取締役社長

川 喜 多 佑 一

伝統を生かしながらも、いつも新しい。
本物のおいしさを多彩にお届けしていきます。

チョコレート・キャンディ・焼菓子・洋生菓子等の製造、販売を主な事業としています。その商品は直接販売を基本方針として、主に全国の有名百貨店で販売されております。また、各地に直営店、喫茶およびレストラン店舗を設け、心を豊かにする商品とサービスを提供しています。



営業概況

商品の開発・改善と新しい業態やブランドの開発による販売力の強化に取り組むとともに、経営の効率化による収益力の改善に注力した結果、総売上高は12,092百万円(前年同期比5.8%増)と大幅な増収を達成いたしました。前年同期の損失計上から脱却し、経常利益は154百万円(前年同期142百万円の損失)、中間純利益は148百万円(前年同期254百万円の損失)を計上することができました。

平成18年1月期の業績予想は、売上高24,400百万円(前期比3.0%増)、経常利益250百万円(前期比131.5%増)、当期純利益200百万円(前期は71百万円の損失)を見込んでおります。

菓子部門

●概況

干菓子につきましては、バレンタイン・ホワイトデー商戦が品揃えの強化や販売拠点の拡充により好調に推移しました。また、夏季商品やデイリーユース向け商品も積極的に展開し、売上拡大に寄りました。

洋生菓子につきましては、昨秋に改変を行った半生菓子が本年も引き続き好調を維持するとともに、期間限定の新品種さくらんぼのプリン、やわらかクリーミープリン等の積極展開、プリンストラップキャンペーンの効果等によりチルド商品も好調に推移しました。その結果、菓子売上高は11,180百万円(前年同期比6.3%増)となりました。



干菓子類

- ◎チョコレート／プレミアムチョコレートセレクション・ピュアチョコレート等
- ◎キャンディ／ファンシーキャンディ・ココアピーナッツ等
- ◎焼菓子／アルカディア・オデット・ティープレイク・ファヤージュ等
- ◎レトルト菓子／ファンシーデザート・白いチーズケーキ等
- ◎詰合せ／ロイヤルタイム・サマーイング等



洋生菓子類

- ◎チルドデザート／カスタードプリン・トピカルプリン等
- ◎ケーキ／チーズケーキ・チョコレートケーキ・ミニケーキ等
- ◎半生菓子／ブロードランド・チーズタルト・チーズスフレ等

その他菓子類

- ◎焼きたてクッキー・グラスオショコラ等

喫茶・レストラン部門

●概況

不採算店舗の閉鎖に伴う売上高減少は見られたものの、店舗の新設、改装、メニュー変更によって売上拡大を図った結果、喫茶・レストラン売上高は911百万円(前年同期比0.7%増)となりました。

喫茶・レストラン

- ◎コーヒー・紅茶・ジュース・ケーキ・料理等



TOPICS 1

季節限定 「さくらんぼのプリン」 新発売

桜色をしたサクランボ風味のプリン生地に、彩りのあるチェリー果汁入りソース。春の限定商品として、「さくらんぼのプリン」を新発売しました。続いて、初夏には絹のように繊細でなめらかな食感の「やわらかクリーミープリン」。6月には父の日のプレゼントにお薦めの、ほど良い苦味がきいた風味豊かな「エスプレッソプリン」を発売。プリンのモロゾフならではの、こだわりがあふれる季節限定プリンで好評をいただきました。



TOPICS 4

均等推進企業として 「兵庫労働局長優良賞」を受賞

もっと女性に能力を発揮してもらえるように、他社の模範となる取り組みを推進している企業として、このたび「兵庫労働局長優良賞」を受賞しました。これまでの性別による役割分担意識や差を解消し、実質的な男女均等を目指しています。



TOPICS 2

本物のウィーン菓子をご提供する 「さんちかカフェコンデイトライ・ ランドルト」オープン

平成17年5月15日、神戸 三宮さんちか10番街グルメスクエア内に「カフェコンデイトライ・ランドルト」がオープンしました。ウィーン菓子マイスター八木淳司氏との出逢いをきっかけに今までのスイス菓子というコンセプトを一新して、ウィーン菓子をメインとしたお店になりました。カフェコンデイトライとは、お菓子屋さんのカフェという意味。美味しいケーキとコーヒー、そして心地よい空間と笑顔でお待ちしています。



TOPICS 3

和の素材を使用した、 新感覚デザートが誕生

阿波和三盆、宇治抹茶。地方の名品を素材とした、上質な味わいのシューアイス新たな商品としてラインアップしました。

「阿波和三盆バニラアイス」「京都宇治抹茶アイス」とともに、冷たいアイスと粒餡が見事にマッチしています。フルーツの果肉に大納言小豆とくずぎりを加え、香り豊かな柚子ゼリーで包みこんだ「くずぎり(柚子)」も人気です。和と洋、両素材の美味しいコラボレーションで完成した、新しいスイーツをお届けします。



貸借対照表

(単位:千円)

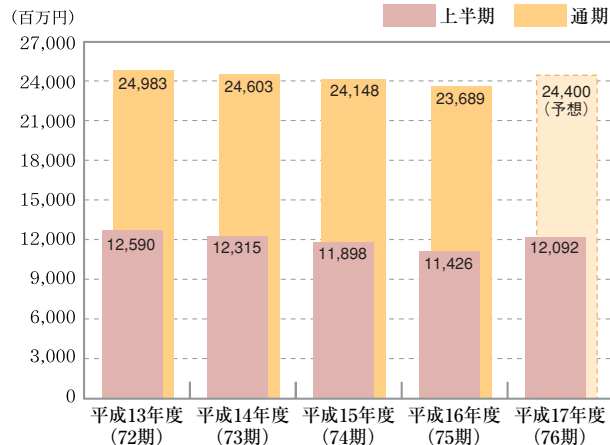
科目	当上半期	前年上半期	前期
	(平成17年7月31日現在)	(平成16年7月31日現在)	(平成17年1月31日現在)
	金額	金額	金額
(資産の部)			
流動資産	6,047,419	5,494,949	7,065,625
現金及び預金	278,787	185,424	667,152
受取手形	-	7,528	18,469
売掛金	3,238,946	3,219,050	3,589,893
有価証券	1,000,096	600,035	200,017
棚卸資産	1,212,374	1,189,274	1,888,964
繰延税金資産	134,404	103,967	67,134
その他	212,610	219,368	672,593
貸倒引当金	△ 29,800	△ 29,700	△ 38,600
固定資産	12,514,118	12,364,057	12,325,866
有形固定資産	8,599,004	8,564,033	8,396,169
無形固定資産	134,854	114,160	137,409
投資その他の資産	3,780,259	3,685,863	3,792,287
資産合計	18,561,538	17,859,006	19,391,491
(負債の部)			
流動負債	5,540,118	5,128,217	6,428,338
支払手形	1,292,270	1,018,845	1,681,135
買掛金	919,759	851,544	1,408,725
短期借入金	1,975,000	1,975,000	1,975,000
未払法人税等	55,600	31,500	94,512
その他	1,297,488	1,251,327	1,268,965
固定負債	1,312,797	1,292,082	1,301,064
繰延税金負債	670,751	625,554	636,109
再評価に係る繰延税金負債	428,133	428,133	428,133
退職給付引当金	50,265	52,577	51,005
その他	163,646	185,816	185,816
負債合計	6,852,915	6,420,299	7,729,403
(資本の部)			
資本金	3,737,467	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,918,352	3,918,352	3,918,352
利益剰余金	3,173,253	2,986,996	3,170,643
土地再評価差額金	628,986	628,986	628,986
株式等評価差額金	301,247	204,296	251,363
自己株式	△ 50,686	△ 37,392	△ 44,726
資本合計	11,708,622	11,438,707	11,662,088
負債・資本合計	18,561,538	17,859,006	19,391,491

損益計算書

(単位:千円)

科目	当上半期	前年上半期	前期
	(平成17年2月1日から平成17年7月31日まで)	(平成16年2月1日から平成16年7月31日まで)	(平成16年2月1日から平成17年1月31日まで)
	金額	金額	金額
(経常損益の部)			
営業損益の部			
売上高	12,092,494	11,426,531	23,689,540
売上原価	6,384,705	6,024,764	12,549,805
販売費及び一般管理費	5,585,001	5,565,726	11,043,160
営業利益又は損失(△)	122,786	△ 163,958	96,574
営業外損益の部			
営業外収益	87,377	93,920	131,905
営業外費用	55,869	72,645	120,272
経常利益又は損失(△)	154,294	△ 142,684	108,207
(特別損益の部)			
特別利益	12,091	9,896	2,207
特別損失	53,359	94,299	107,304
税引前中間(当期)純利益又は純損失(△)	113,026	△ 227,086	3,110
法人税・住民税及び事業税	31,127	31,277	62,477
法人税等調整額	△ 66,582	△ 3,580	11,769
中間(当期)純利益又は純損失(△)	148,481	△ 254,783	△ 71,136
前期繰越利益	109,888	145,638	145,638
土地再評価差額金取崩額	-	△ 18,742	△ 18,742
中間(当期)未処分利益又は未処分損失(△)	258,369	△ 127,887	55,759

●最近5カ年の売上高



概要

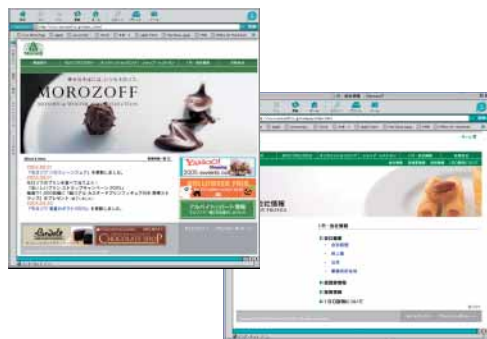
(平成17年7月31日現在)

商号	モロゾフ株式会社 Morozoff Limited
設立	昭和16年8月8日
本社	〒658-0046 神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号 ☎078(822)5000(代表)
資本金	3,737,467,631円
従業員数	679名
事業内容	洋菓子製造販売、喫茶・レストラン営業
上場証券取引所	大阪市場第一部・東京市場第一部
事業所	営業所 本社(神戸)・東京支店・名古屋支店・関西支店(神戸)・ 福岡支店・北海道営業所(札幌)・仙台営業所 工場 神戸御影工場・神戸深江浜工場・西神工場(神戸)・ 六甲アイランド工場(神戸)・船橋工場(千葉県)・ 福岡工場・札幌工場・仙台工場 研究所 P&Pスタジオ(神戸)

WEB/IR情報

最新のIR情報は当社ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.morozoff.co.jp/>



決算期	1月31日
定時株主総会	4月中
基準日	定時株主総会については、1月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告掲載新聞	日本経済新聞 なお、決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書を 当社のホームページ(http://www.morozoff.co.jp/kessan/) に掲載しております。
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪府中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎(通話料無料)0120-094-777
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

●株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話
およびインターネットでも24時間承っております。
☎(通話料無料)0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

1単元の株式の数 1,000株

株主に対する特典

1,000株毎に1冊(10枚綴)の
割合で優待券を発行いたします。

- ◎優待券は、毎年1月31日および7月31日現在で、1,000株以上ご所有の株主様(株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主様)に対して発行いたします。
- ◎優待券は、1月31日割当分は4月下旬に、7月31日割当分は10月上旬にお送りいたします。
- ◎当社の指定店(平成17年10月1日現在56店舗)および通信販売にて優待券1枚につき税込1,050円(本体価格1,000円)またはそれ未満を単位として現金でお買上げの際、その商品および喫茶代金の20%を割引させていただきます。

※指定店等の詳細は、優待券または
当社ホームページをご覧ください。



モロゾフ株式会社

www.morozoff.co.jp

〒658-0046

神戸市東灘区御影本町六丁目11番19号